

目次

オリオン領域における星の誕生のトリガー	磯部 秀三	216
日本天文学会昭和57年度春季年会記事		221
南インドの天文学	小暮 智一	227
お知らせ		230
学会だより		231
雑報……宇宙圏研究会「超新星とその残骸」		232
書評……現代天文学講座 15「天文学史」		233
新刊紹介……AN ATLAS OF THE NORTHERN MILKY WAY IN THE H-ALPHA EMISSION		233
ハネカム式大型軽量鏡の話	野口 猛	234
訂正		237
想作天文学 [VIII]……レチクル座	GOLOXY	238
8月の天文暦		238

—表紙写真説明—

グリニヂ天文台、口径 248 cm アイザック・ニュートン望遠鏡によって撮った、オリオン星雲 (M42)。上の星雲は M43, 下の明るい星はオリオン座の星。この三つで小三ツ星になっている。

(p. 216 磯部氏記事参照)

世界最古の天文書 復刊成る! 内容見本呈

アルマゲスト

プトレマイオス著 / 藪内 清訳

プトレマイオス、コペルニクス及びニュートンの著書は天文学の三大古典と呼ばれるが、時代的にも最も古いものがアルマゲストである。

紀元二世紀に、プトレマイオスがそれまでの天文学を集大成したもので、ギリシア天文学の記念碑であり、天体運動論が天動説を採用して進められている。天動説は十分な歴史的役割を果たして、地動説にその地位をゆずり廃説になっているが、彼が本書で議論を進めて行く過程には、厳正な実証性、科学性がみられ、いまなお非常に人々の興味をそそるものがある。

この復刻訳本は旧版に少しく手を入れ、かつての上下二冊本を一冊にまとめて刊行したもので、全体は十三巻から構成されている。

第一巻天動説の説明 / 第二巻球面星学 / 第三巻太陽の運動 / 第四巻・第五巻月の運動 / 第六巻日月食の計算 / 第七巻・第八巻プトレマイオスの星表 / 第九巻惑星の運動 / 第十巻金星と火星 / 第十一巻木星と土星 / 第十二巻逆行運動 / 第十三巻惑星と黄緯計算 / 解説 I、II、III

A5判630頁 / 上製函入 / 定価12,000円

東京都新宿区三栄町8
恒 星 社 TEL 03-
振替 東京 0-59600 番 (359) 7371

バックナンバーのお知らせ

星の手帖 季刊天文誌

編集委員=小尾信弥・古在由秀・藤井 旭・村山定男

VOL-1 特集 現代の宇宙論	480円品切	VOL-9 特集 自作望遠鏡	550円
VOL-2 特集 銀河系	480円品切	VOL-10 特集 天体基礎知識	550円
VOL-3 特集 天文学者	480円	VOL-11 特集 オリオン座	550円
VOL-4 特集 太陽系	480円	VOL-12 特集 大口径反射望遠鏡	550円
VOL-5 特集 天体写真	480円	VOL-13 特集 入門天体写真	550円
VOL-6 特集 日本の天文学者	550円	VOL-14 特集 新 星	550円
VOL-7 特集 小型天体望遠鏡	550円	VOL-15 特集 太 陽	550円
VOL-8 特集 天文学最前線	550円		

送料250円

VOL1・2品切れになり再版の予定ございません。

●残部僅少ですので、直接本社へ送料・定価分の切手同封の上お申し込み下さい。

河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2
TEL.03-404-1201 振替東京0-10802